

エスユー通信



社長挨拶

天気予報の確認を

皆さん毎日の作業お疲れ様です。

9月、10月と台風シーズンに突入します。すでに8月以来台風が多く発生しています。9月になっても猛暑日が続いており、体調管理が大変であるかと思えます。

台風に関して埼玉県では、川の洪水、道路の冠水に気を付けなければなりません。何度もお知らせしておりますが、当社では「災害レベル4」で運行を取りやめる、運行を止める、車庫へ引き返す、出勤を停止するなどの取り決めをしております。但し、これはあくまでも事前情報がある場合に有効で、大抵は運行中や出庫・帰庫の際になることが多いと思います。

毎日、点呼の際には、天気予報を確認し、「災害レベル」に関係する降雨はないかを気にしておかなくてはなりません。事業所によっては、帰庫時に安全な駐車場所に車両を移動させる事業所もありますので、注意を払う必要があります。「災害レベル」は携帯通知やラジオ等での確認が出来ます。降雨があった際には注意をして下さい。

また、「災害レベル」に関わらず、前が見えない、浸水しているなどがあった場合には、すぐに「車両を止める」ことを実施してください。

まずは、皆さんの安全が第一であること、その次にお客様からお預かりした商品、その次に車両です。納品時間などは三の次です。状況を事務所に連絡さえしておけば大丈夫ですので、慌てずに運行をしてください。

最後に、猛暑日や真夏日が続きますが、試験的に空調服の支給も事業所によっては始めました。皆さんの体調管理が一番ですので、試してみてください感想をお願いします。

そして、気温差、気圧差は人間の情緒を不安定にし、注意力を無くします。休憩を多くとり、注意力不足を防いで、安全な運行に取組みましょう。

代表取締役 **清水 英次**



品質通信

薄暮時間帯の交通事故防止

◎薄暮時間帯（日の入り前後1時間）における死亡事故は10月から12月にかけて最も多く発生しています。

まずは、傾向や特徴として

- ・日の入り時刻と重なる17時台から19時台に多く発生していること
- ・薄暮時間帯には、自動車と歩行者が衝突する事故が最も多く発生しており、事故類型別では、横断中が約8割を占めていること
- ・横断場所の内訳では、横断歩道以外での発生が約7割で、横断歩道以外の横断における歩行者の約7割に法令違反があること

歩行者や自転車が法令違反をしていることがあったとしてもプロドライバーとして事故回避するための準備・対応をすることが本物のプロドライバー、“カッコイイ”プロドライバーだと思います。

では、どんな準備をしておくのか？

▽ヘッドライト（前照灯）の早め点灯 ➡ 何時になったら点灯すればいいのか？

- * 16:00 過ぎ頃の早めの点灯が良いでしょう
- * 自分の存在を周りに知らせることもなります

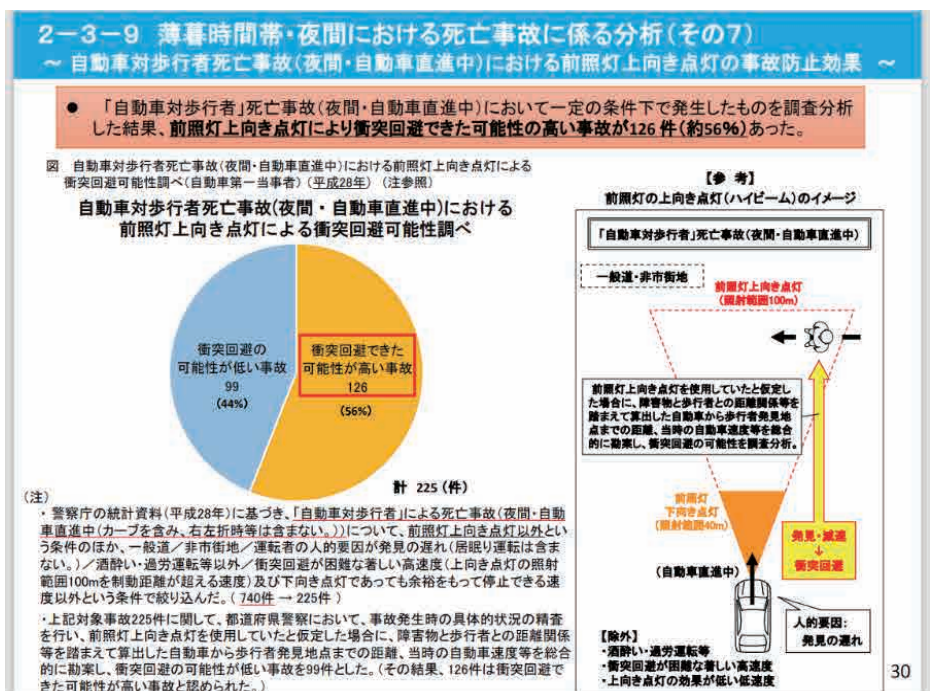
※自分が見えにくいと感じた時は“周りも見えにくい”と感じているかもしれません。

▽ハイビームの活用

- * 照射範囲はハイビーム=100m、ロービーム=40m
- * 対向車両や先行車両がない場合は積極的にハイビームを使用
- ※オートハイビーム搭載車は手動に切り替えも可能か確認しましょう。

▽法定速度の厳守

- * 社速≦法定速度（道路状況や天候、路面状況に応じて調整が必要）
- 例）対向車線が渋滞していたら、死角からの飛び出しがあるかもしれない、対向車両が転回（Uターン）するかもしれない
- ※法定速度以下での走行も必要になってきます。



第3回 全国技能競技大会に行ってきました！

各地の予選を勝ち上がった選手達が、全国大会（兵庫県神戸市）に出場いたしました！

《大型部門》

《中型部門》

○富士見営業所 渡辺さん

○東松山事業所 笠原さん

○羽生事業所 山崎さん

残念ながら入賞はできませんでしたが、大会に参加できたことは本当に素晴らしい事だと思います。とても貴重な経験になりました。SNSに投稿していますので、ぜひご覧ください。来年も競技大会は開催されます。我こそはと思う方、ぜひご参加ください！

